

令和7年度事前評価(自主的点検)実施地区一覧表(令和8年度当初予算)

(1) 国有林直轄治山事業

中部森林管理局

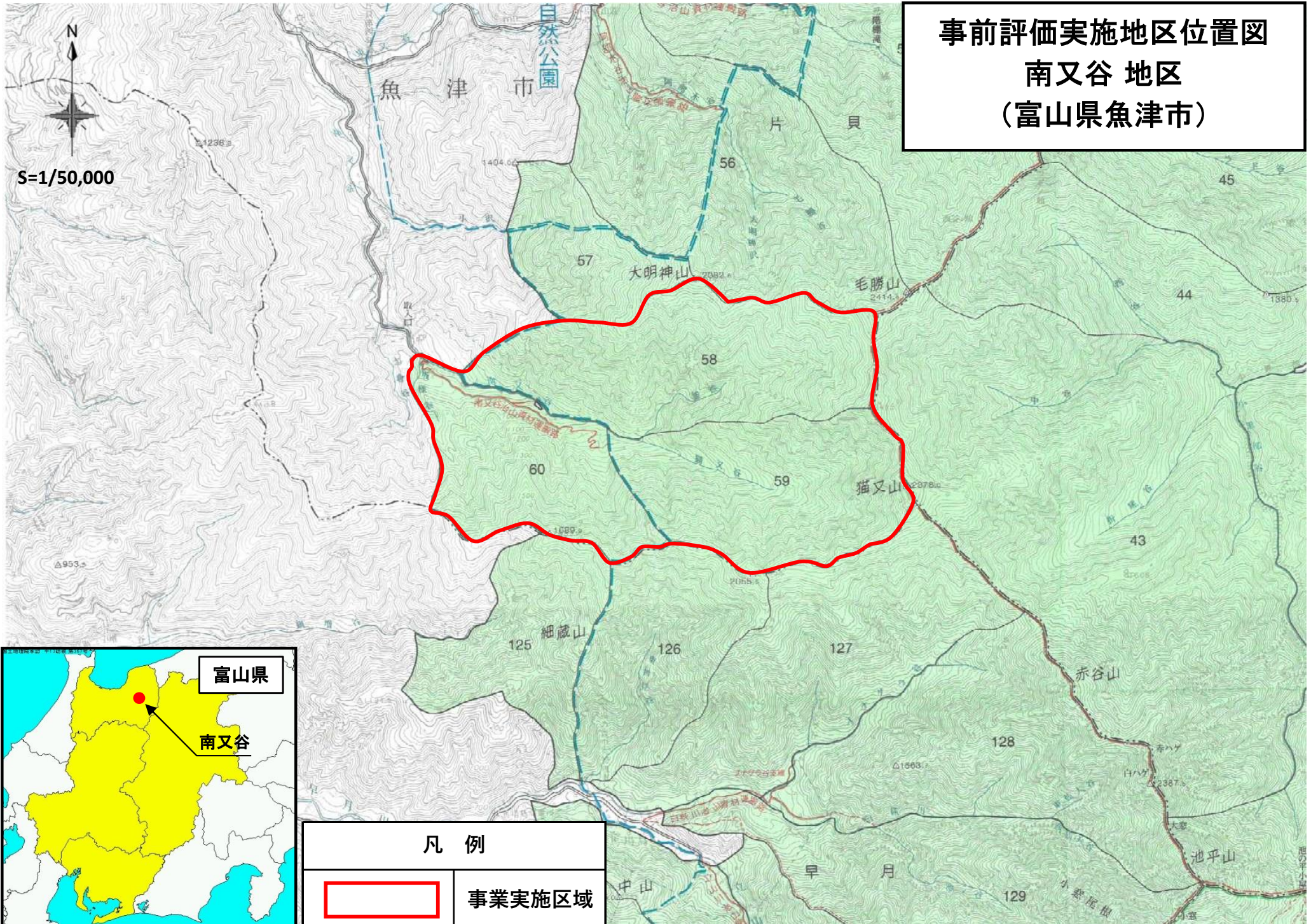
整理 番号	都道 府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総事業費 (千円) ※税込み	総便益 B (千円) ※税抜き	総費用 C (千円) ※税抜き	分析 結果 B/C	チェックリスト																		備考		
										I 必須事項					II 優先配慮事項															
										1	2	3	4	5	1 有効性			2 効率性	3 事業の実施環境等											
															(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(4)					(5)			
																						①	②	③	④	⑤	①		②	③
1	富山県	富山森林管理署	復旧治山事業	南又谷	みなみまただに	660,000	570,382	486,654	1.17	○	○	○	○	○	A	A	B	B	A	B	-	A	B	A	C	B	A	-	-	
2	富山県	富山森林管理署	復旧治山事業	白萩川	しらはぎがわ	768,460	1,043,686	568,073	1.84	○	○	○	○	○	A	B	B	B	A	B	-	A	B	A	C	B	A	-	-	
3	富山県	富山森林管理署	復旧治山事業	一の谷	いちのたに	374,567	490,923	303,181	1.62	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	B	-	A	B	B	C	B	A	-	-	
4	長野県	中信森林管理署	復旧治山事業	岩小屋沢	いわこやさわ	300,038	851,787	240,232	3.55	○	○	○	○	○	A	B	B	A	A	B	-	A	A	A	C	B	A	B	-	
5	長野県	中信森林管理署	復旧治山事業	沢渡	さわんど	701,093	744,361	552,135	1.35	○	○	○	○	○	B	-	-	B	A	-	-	A	A	A	-	B	A	B	-	
6	長野県	中信森林管理署	保安林総合改良整備事業	中部山岳	ちゅうぶさんがく	67,064	432,140	54,283	7.96	○	○	○	○	○	B	A	B	B	B	-	A	-	B	A	-	B	A	A	-	
7	長野県	南信森林管理署	復旧治山事業	菰立沢	こもだてさわ	195,800	391,230	162,088	2.41	○	○	○	○	○	A	A	B	B	B	B	B	A	A	A	B	A	A	A	-	
8	長野県	木曽森林管理署	復旧治山事業	塩沢(塩沢上流)	しおざわ(しおざわじょうりゅう)	60,500	214,560	52,883	4.06	○	○	○	○	○	A	A	B	A	B	A	B	A	A	A	A	B	A	A	-	
9	長野県	木曽森林管理署	復旧治山事業	和合沢	わごうさわ	119,900	150,621	104,804	1.44	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	-	-	A	A	A	C	B	A	A	-	
10	長野県	木曽森林管理署	復旧治山事業	灰沢	はいざわ	60,500	139,007	52,883	2.63	○	○	○	○	○	A	A	B	A	B	A	B	A	A	A	B	B	A	A	-	
11	岐阜県	飛騨森林管理署	復旧治山事業	宮川最上流(宮)	みやがわさいじょうりゅう(みや)	115,500	237,163	99,297	2.39	○	○	○	○	○	A	B	B	B	B	B	B	A	B	A	C	B	A	A	-	
12	岐阜県	飛騨森林管理署	予防治山事業	蔵柱川(明ヶ谷)	くらばしらがわ(あけがたに)	204,930	1,426,028	174,625	8.17	○	○	○	○	○	A	B	B	B	B	B	B	A	B	A	C	B	A	A	-	
13	岐阜県	岐阜森林管理署	復旧治山事業	小川長洞(長洞)	おがわながほら(ながほら)	207,130	434,614	166,158	2.62	○	○	○	○	○	A	B	B	A	A	A	B	A	B	A	C	B	B	A	-	
14	岐阜県	岐阜森林管理署	復旧治山事業	七宗(下三六洞)	ひちそう(しもさぶろくぼら)	40,000	170,155	34,964	4.87	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	B	B	A	B	A	C	B	A	B	-	
15	岐阜県	岐阜森林管理署	保安林総合改良整備事業	長良川	ながらがわ	4,885	33,824	3,954	8.55	○	○	○	○	○	B	B	B	B	B	-	A	-	B	A	-	B	A	A	-	
16	愛知県	愛知森林管理事務所	復旧治山事業	犬山(大平川)	いぬやま(おおひらがわ)	182,160	224,895	147,951	1.52	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	B	A	B	A	C	B	B	B	-	
17	愛知県	愛知森林管理事務所	保安林総合改良整備事業	尾張西三河	おわりにしみかわ	38,999	274,320	31,566	8.69	○	○	○	○	○	B	A	B	B	A	-	A	-	B	A	-	B	A	A	-	

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和17年度	事業実施地区名 (都道府県名)	みなみただに 南又谷 (富山県)
事業目的	<p>当該地区は、富山県魚津市の東部、立山連峰北側の猫又山の西斜面に位置し、地区内を流れる南又谷は、下流で片貝川に合流する。片貝川は延長約27kmの急流河川であり、地区下流には発電施設や県道（三ヶ吉島線）が通過しており、保全上重要な位置にある。</p> <p>地区上流の山頂部には特殊荒廃地が分布しているため、溪流内には流出した不安定土砂が大量に堆積しており、今後の集中豪雨等によりこれらの土砂が流出し、下流の保全対象に被害を与えるおそれが高い。</p> <p>このため、溪間工（治山ダム）を設置し、山脚部の固定、溪床の侵食防止、不安定土砂の流出抑止を図り、下流域の保全及び保安林機能の強化を目的として本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 富山森林管理署
主な事業内容	溪間工5基				
主な保全対象	市道、発電施設				
総事業費	600,000千円（税込み 660,000千円）				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図
南又谷 地区
(富山県魚津市)



凡例	
	事業実施区域

別紙様式9


地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和17年度	事業実施地区名 (都道府県名)	しらはぎがわ 白萩川 (富山県)
事業目的	<p>当該地区は、富山県中新川郡上市町東部に位置し、立山連峰北側の山岳群（池平山）を源とする早月川の上流域にあたる。地区の下流には、県道（劔岳公園線）、山荘、発電施設などが立地しており、これらの保全を図るうえで極めて重要な地区である。</p> <p>地区上流には特殊荒廃地が分布しており、そこから生産された土砂が流下することで、溪流内には不安定土砂が大量に堆積している。これらの土砂は、集中豪雨等の際に下流へ流出し、下流の重要施設に被害を与えるおそれが高い。</p> <p>このため、溪間工（治山ダム）を設置し、山脚部の固定、溪床の侵食防止、不安定土砂の流出抑止を図り、下流域の保全及び保安林機能の強化を目的として本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 富山森林管理署
主な事業内容	溪間工4基				
主な保全対象	県道、山荘、発電施設				
総事業費	698,600千円(税込み 768,460千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図
白萩川 地区
(富山県中新川郡上市町)

N
S=1/50,000



凡 例	
	事業実施区域

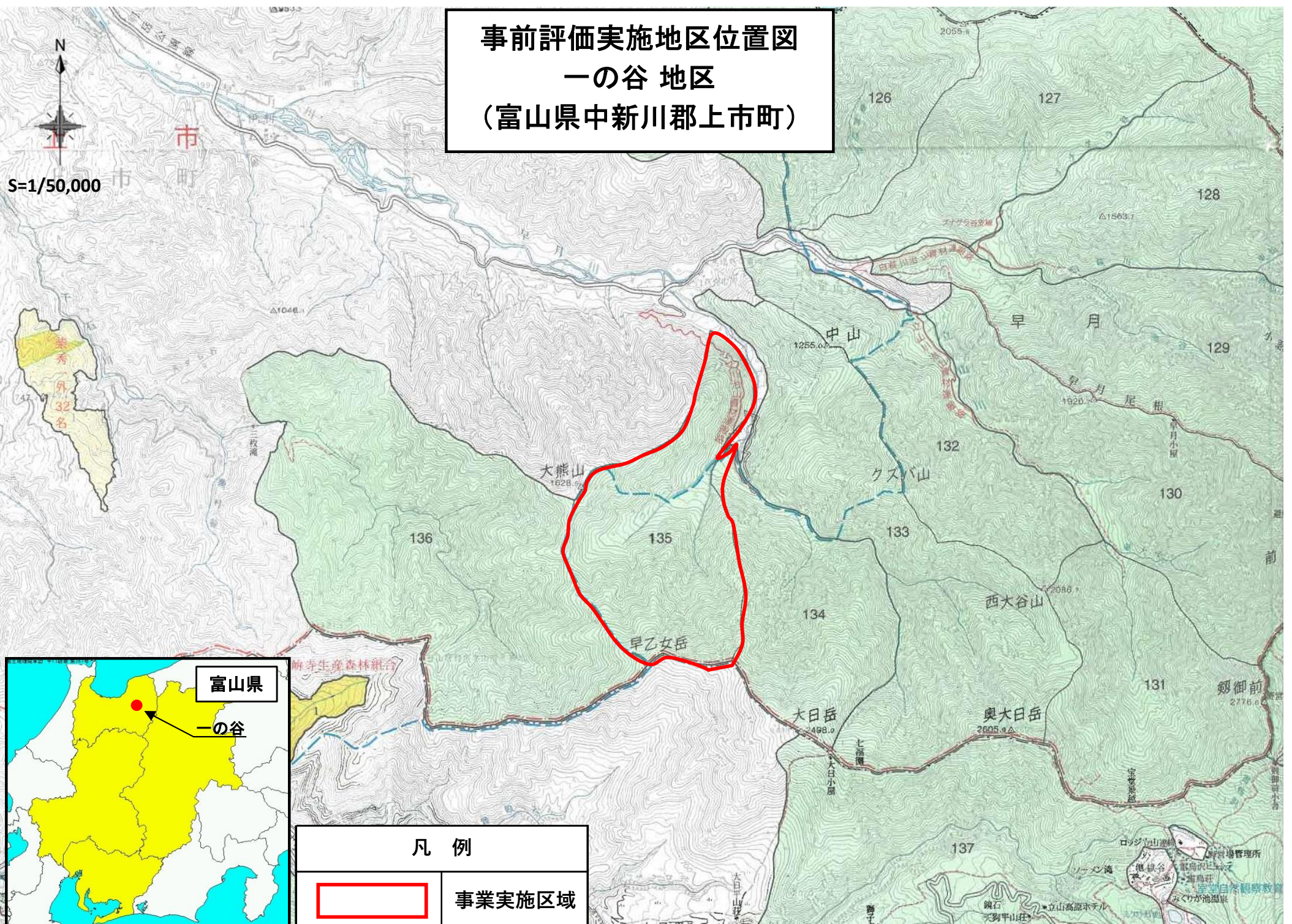
別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和12年度	事業実施地区名 (都道府県名)	いちのたに 一の谷 (富山県)
事業目的	当該地区は、富山県中新川郡上市町東部に位置し、立山連峰西側の大日連山・早乙女岳の下流域で、早月川の上流部にあたる。最上流部では変質・風化が著しい基岩が露出しており、融雪で増えた溪流水の作用により溪床が深く侵食されている。 平成10年及び16年の集中豪雨により流出した不安定土砂が溪床に厚く堆積しており、近年の豪雨時にはこれらの土砂が繰り返し流下している。 今後の豪雨等による土砂流出により、下流の県道等に被害が及ぶおそれがある。このため、溪間工（治山ダム等）を実施し、下流域の保全及び保安林機能の強化を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 富山森林管理署
主な事業内容	溪間工7基				
主な保全対象	県道、発電施設				
総事業費	340,515千円(税込み 374,567千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 一の谷地区 (富山県中新川郡上市町)

N
↑
S=1/50,000



富山県

一の谷

凡例



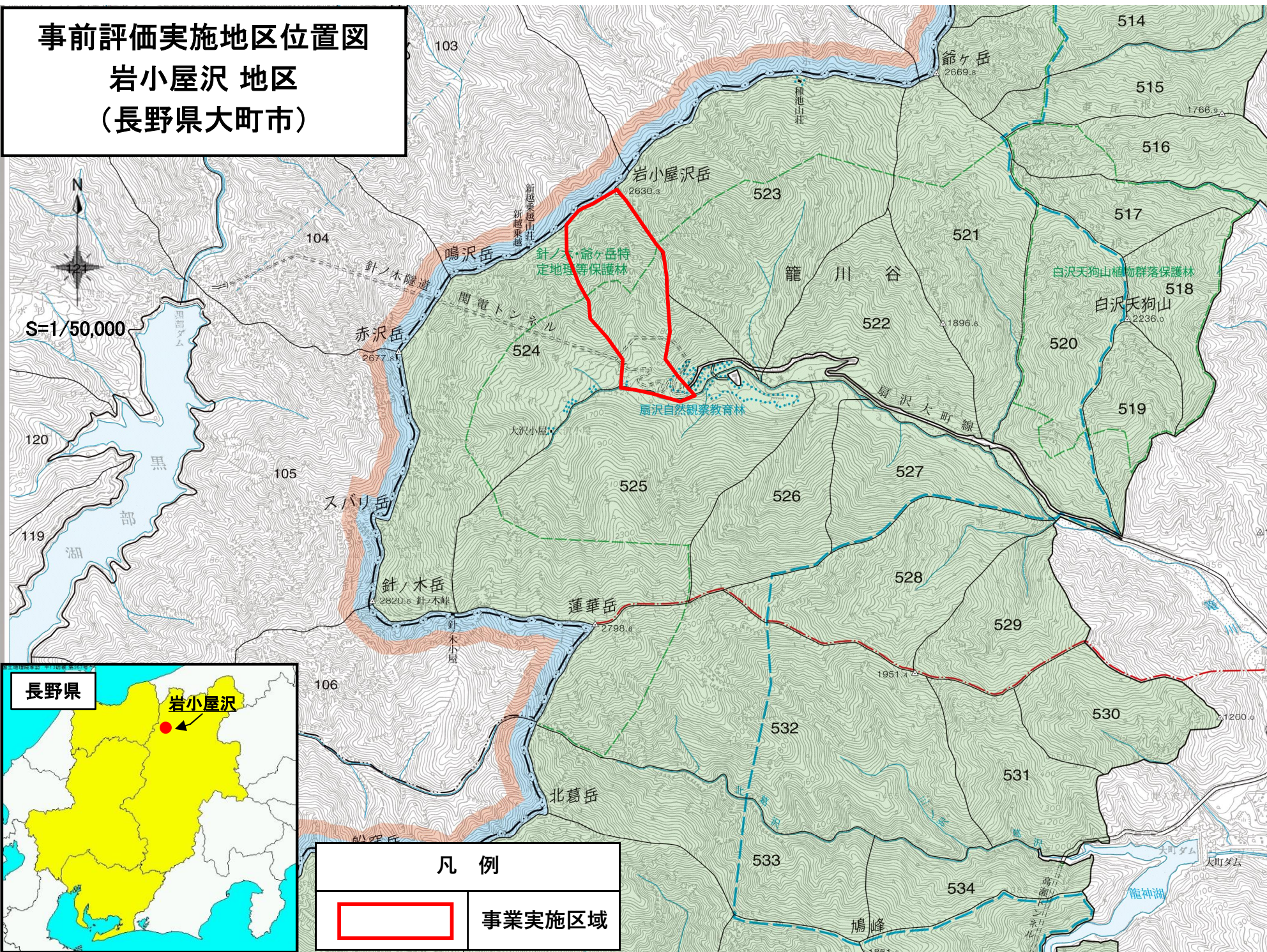
事業実施区域


別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和13年度	事業実施地区名 (都道府県名)	いわこやさわ 岩小屋沢 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県大町市西部、針ノ木岳を源とする箆川の支溪に位置し、その下流には立山黒部アルペンルートの発着地点である扇沢駅が存在する。計画箇所周辺は高地荒廃地となっており、急峻な地形と脆弱な地質に加え、山岳特有の局地的豪雨や凍結・融解作用により、斜面崩壊や急崖斜面の侵食が著しい状況にある。</p> <p>昭和60年には、集中豪雨に伴う土石流が発生し、扇沢駅等へ土砂が流入して大きな被害が生じた。このため、これまで治山施設を整備し、流域の安定化を図ってきたところである。しかし、近年の集中豪雨等により溪流が荒廃し、既設溪間工（治山ダム）は土砂堆積の進行等により、機能が限界に達しつつある。このことから、本事業では新たに溪間工を設置し、下流域の保全及び保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署
主な事業内容	溪間工2基				
主な保全対象	電力会社管理用道路、公共交通施設(扇沢駅)等				
総事業費	272,762千円(税込み 300,038千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 岩小屋沢 地区 (長野県大町市)



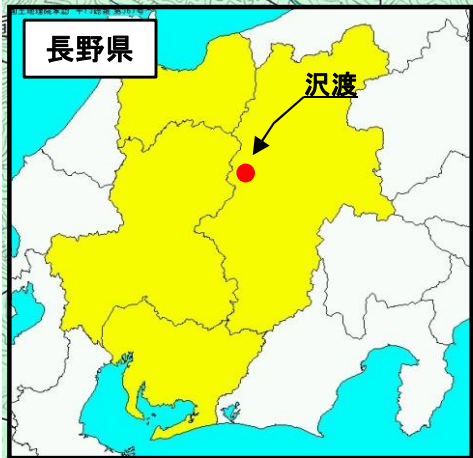
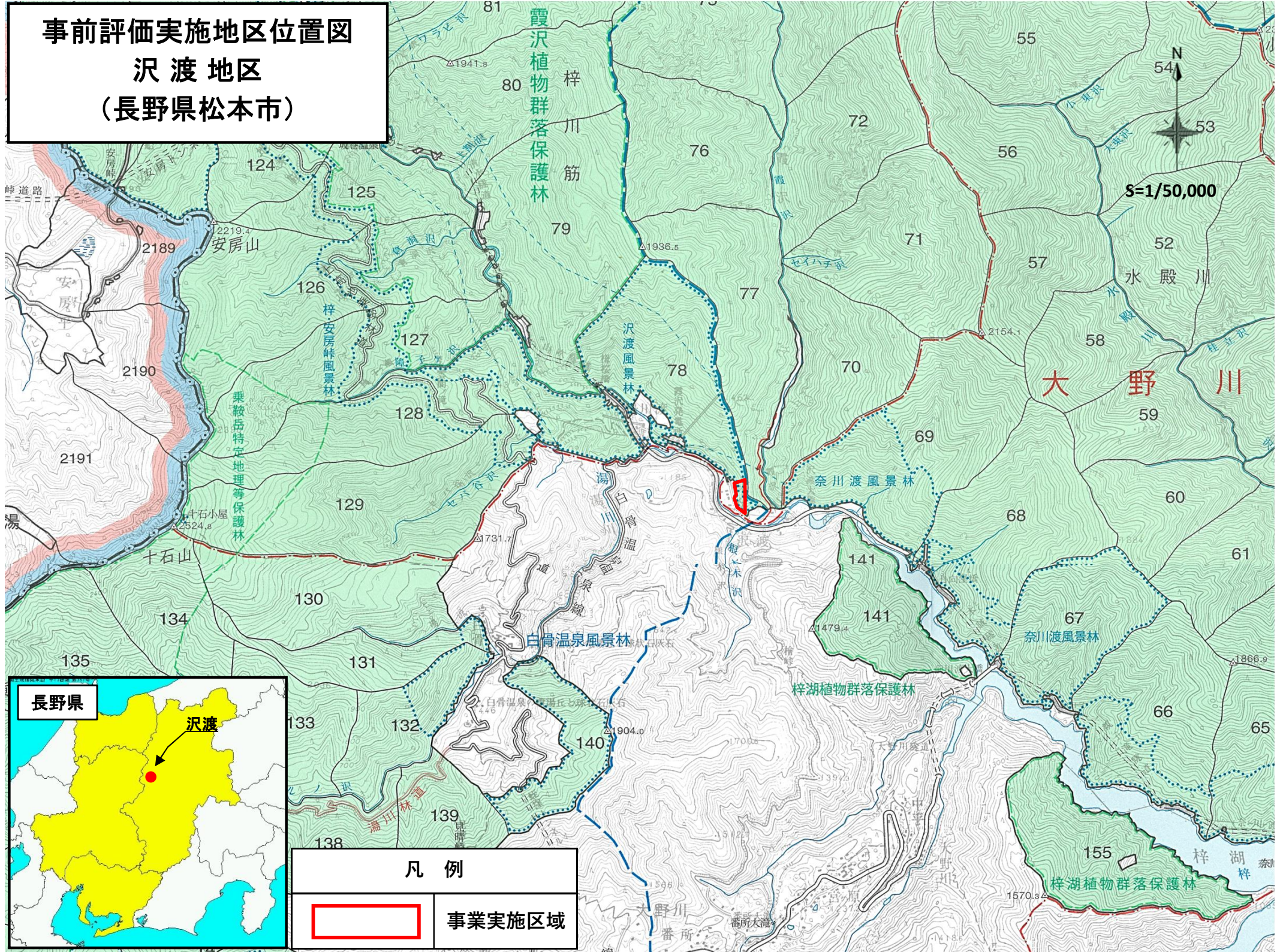
凡 例	
	事業実施区域


別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和13年度	事業実施地区名 (都道府県名)	さわんど 沢渡 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県松本市西部の沢渡地区に位置し、直下には上高地への玄関口として、駐車場やバスターミナル、公園、宿泊施設などが整備され、多くの観光客が利用する重要な拠点となっている。</p> <p>地形は、梓川の侵食作用により形成された比較差の大きいV字谷であり、地質は砂岩や泥岩が分布する。これらの岩石は亀裂が多く、降雨、融雪、凍上・融解といった外力の影響を受けやすく、斜面の侵食が著しい地区である。</p> <p>当該斜面では、これまでに複数回の落石が発生し、周辺の建物に被害が生じた事例も確認されている。斜面上には依然として不安定な岩塊が点在しており、落石の危険性が高い状況にある。落石が発生した場合には、道路利用者や観光客、周辺の建物等に被害を及ぼすおそれがあるため、落石対策工を実施し被害の未然防止を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署
主な事業内容	山腹工3.75ha				
主な保全対象	人家、市道等				
総事業費	637,357千円(税込み 701,093千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図
 沢渡地区
 (長野県松本市)



凡例	
	事業実施区域

別紙様式9

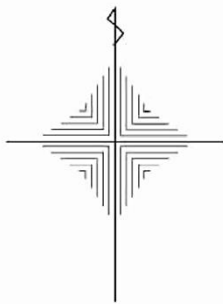
地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和8年度～令和12年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ちゅうぶさんがく 中部山岳 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県北西部に位置し、飛騨山脈や美ヶ原などに囲まれた急峻な地形を有し、奈良井川・梓川・高瀬川などが流下する地域に広がっている。また、地域中央部を糸魚川-静岡構造線が南北に縦断することから地質が脆弱で、急傾斜地が多く、国土保全や水源涵養といった公益的機能の発揮において重要な役割を担っている。</p> <p>森林の現況は、森林面積のうち14%が人工林、86%が天然林であり、人工林の樹種構成(面積比)はカラマツが63%、ヒノキが20%、スギが6%となっている。人工林の林齢は41～75年生が66%を占めている。これら人工林では過密状態が進行しており、そのまま放置すると表土の侵食や崩壊により土砂や倒木が流出し、水土保全機能が低下するおそれがある。</p> <p>このため、本数調整伐を実施し、水源涵養機能等の保安林が有する公益的機能の維持・増進を図ることを目的として、本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 160.44ha				
主な保全対象	—				
総事業費	60,967千円(税込み67,064千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区 位置図 中部山岳森林計画区



凡 例	
	事業実施区域



凡 例	
	国 有 林 野 地
	官 行 造 林 地
	県 市 町 村 界
	山
	森 林 管 理 署
	森 林 事 務 所
	治 山 事 業 所
文字	森 林 計 画 区 名
文字	国 有 林 名

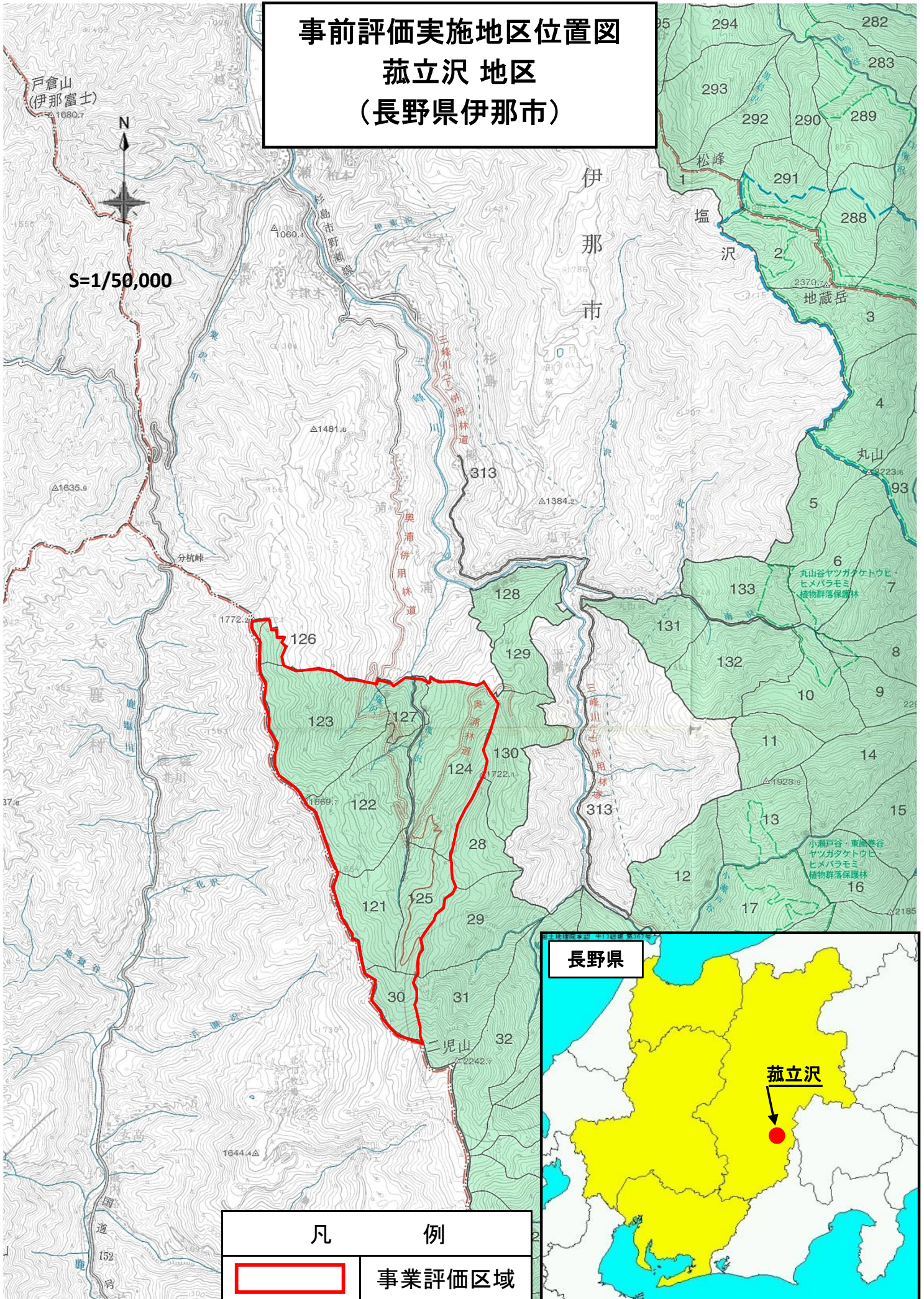



別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和11年度	事業実施地区名 (都道府県名)	こもだてさわ 菰立沢 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県伊那市東南部の菰立沢上流部に位置し、周辺は急峻な地形となっている。加えて、西側には中央構造線が南北に走っており、断層や地形的脆弱部が多く、極めて脆弱な地質構造となっている。</p> <p>令和6年6月の豪雨により、地すべりに起因する山腹崩壊が発生し、その影響で林道が被災した。また、崩壊土砂は直下を流下する菰立沢に達し、溪床内には現在も多量の不安定土砂が堆積した状態が続いている。今後の降雨や融雪により、河道閉塞による土砂ダム形成の形成や、堆積土砂の流出による被害拡大が懸念される。</p> <p>このため、溪間工及び山腹工を実施し、早期の復旧を図るとともに、下流域の保全及び保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 南信森林管理署
主な事業内容	溪間工1基、山腹工6.30ha				
主な保全対象	人家、市道、林道等				
総事業費	178,000千円(税込み195,800千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 菰立沢地区 (長野県伊那市)



凡 例	
	事業評価区域



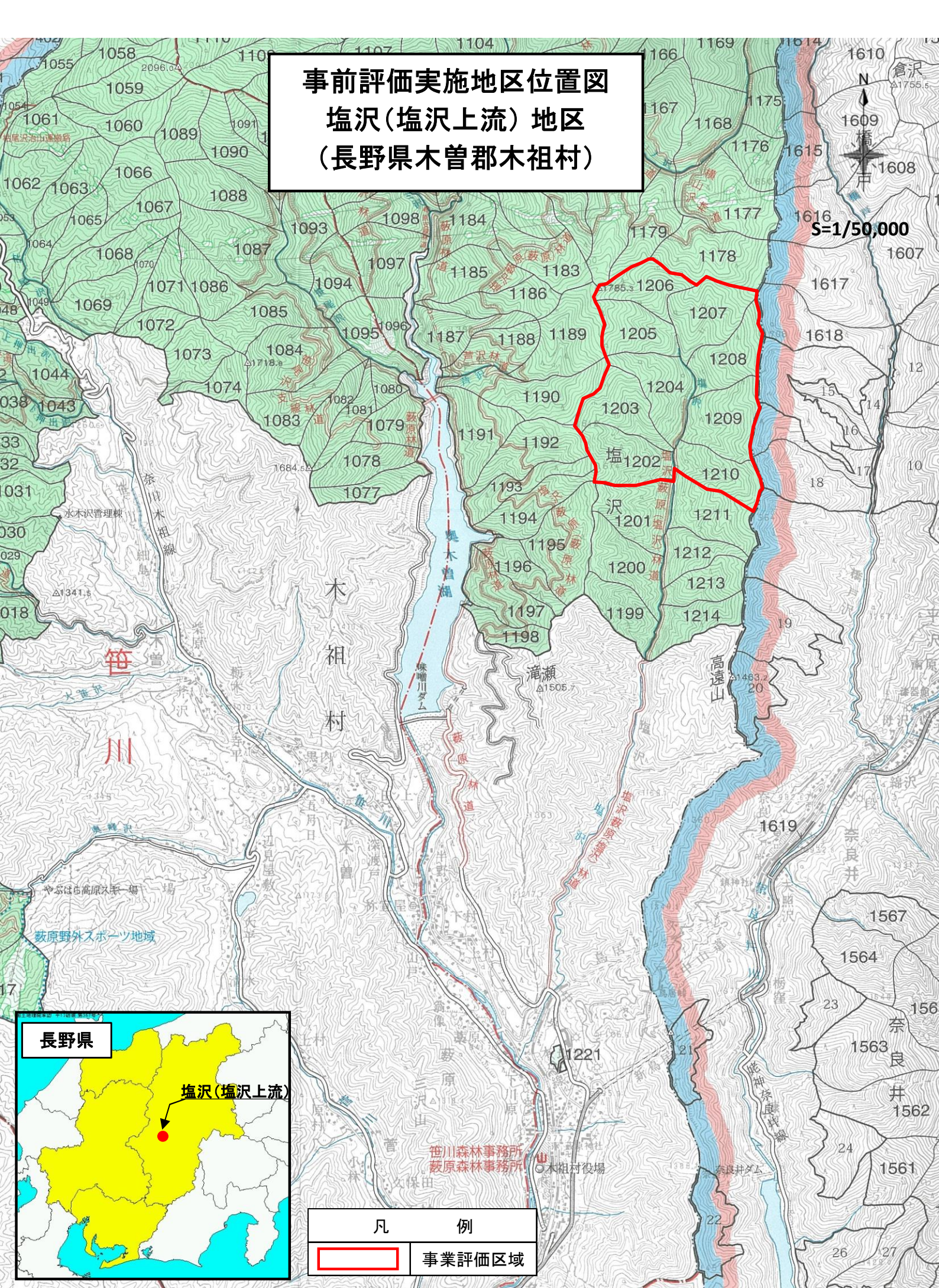
別紙様式9


地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	しおざわ(しおざわじょうりゅう) 塩沢(塩沢上流) (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県中西部の木祖村にあり、木曾川の源流に位置する。下流域には上水道の取水施設をはじめ、JR中央本線や集落などの重要な保全対象が位置している。また、本地域は脆弱な地質と急峻な斜面で構成されており、これらが崩壊発生の主な要因となっている。</p> <p>令和2年7月豪雨では多数の崩壊が発生し、山地の荒廃が顕在化した。この豪雨により、村道や林道では複数箇所路肩決壊等の被害が生じ、これまで村道等の復旧が進められてきた。</p> <p>さらに、令和3年に発生した山腹崩壊では、崩壊土砂が林道に流出して通行不能となる被害が生じている。山腹崩壊は現在も拡大しており、下流に被害を及ぼすおそれがある。このため、山腹工を実施し、下流域の保全を図るとともに、保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	山腹工0.18ha				
主な保全対象	林道				
総事業費	55,000千円(税込み 60,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図
 塩沢(塩沢上流)地区
 (長野県木曾郡木祖村)

S=1/50,000



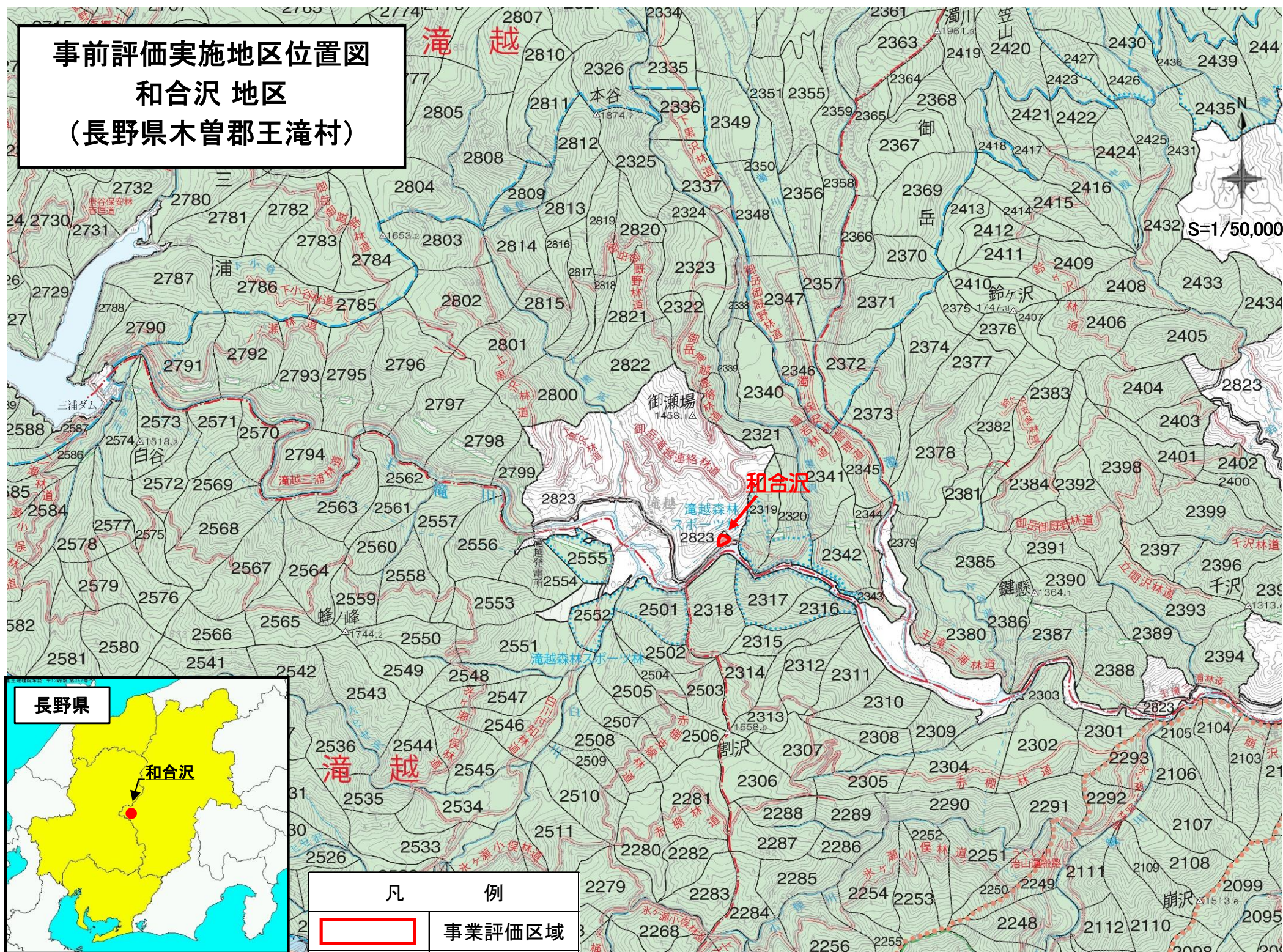
凡 例	
	事業評価区域


別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	わごうさわ 和合沢 (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県南西部に位置する木曾郡王滝村内の濁川流域にあり、西南日本内帯東部の中部山地の一部を構成し、日本でも有数の複雑な地質要素から成る地域である。 令和4年6月の集中豪雨により当該地区では山腹崩壊が発生し、流出した土砂が直下の村道に被害を与え、全面通行止めとなった。このため、仮復旧が行われ、応急的に通行が確保されている状況である。 当該村道は、滝越地区の生活道路であるとともに、岐阜県へ通じる重要な道路であることから、山腹工を実施し村道の安全確保を図るとともに、保安林機能の強化を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	山腹工0.78ha				
主な保全対象	村道、送電施設				
総事業費	109,000千円(税込み119,900千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図
和合沢地区
(長野県木曾郡王滝村)



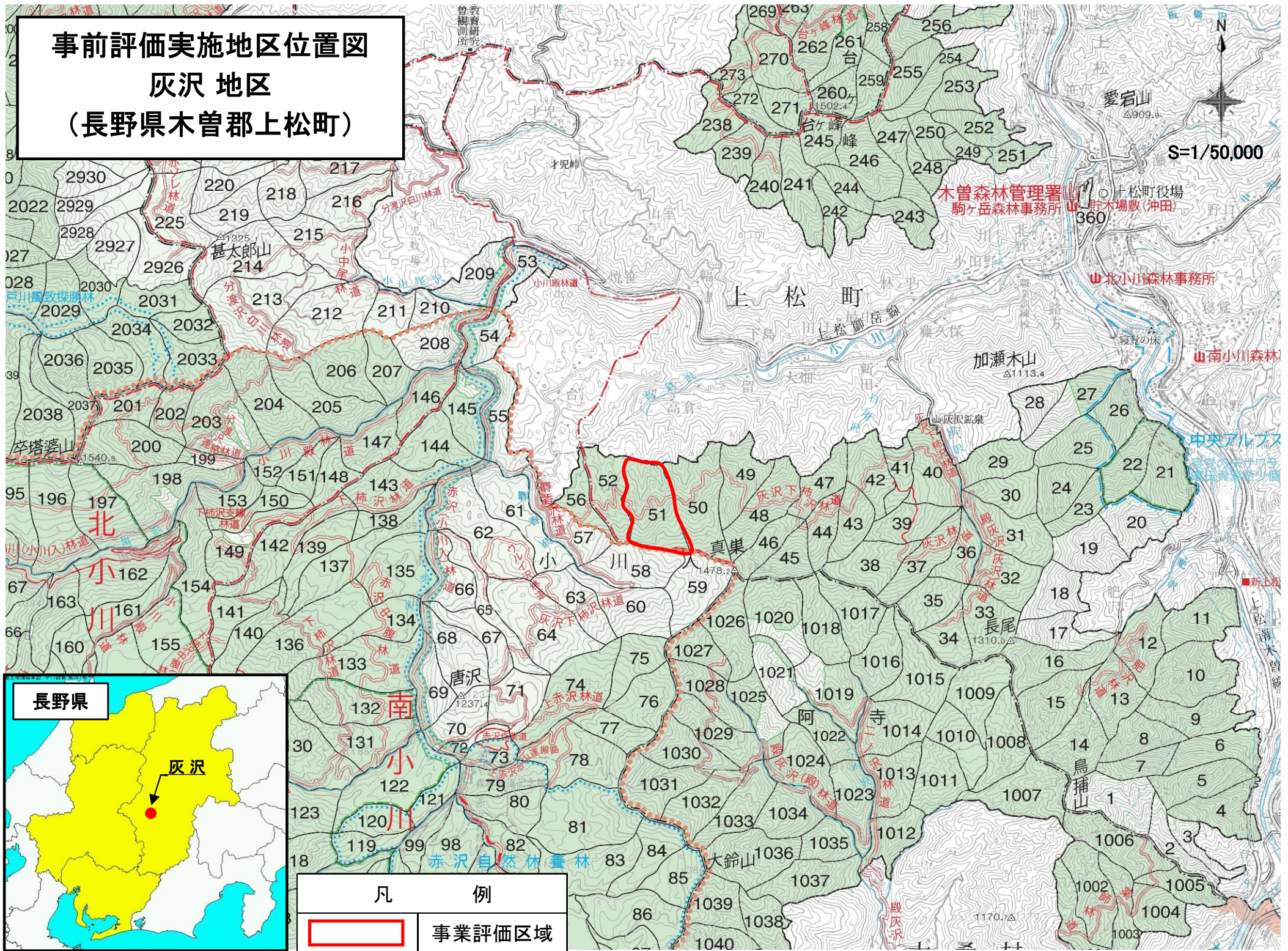
凡 例	
	事業評価区域


別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	はいざわ 灰沢 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県南西部の木曾谷のほぼ中央に位置する木曾郡上松町にあり、上松断層の破砕作用を受けた脆弱な地質構造を有している。</p> <p>令和3年5月の集中豪雨により山腹崩壊が発生し、直下の林道に被害が生じ、しばらくの間通行止めの状況が続いた。</p> <p>崩壊地内には現在も多量の不安定土砂が堆積しており、今後の降雨や融雪により拡大崩壊や土砂流出が生じる危険性が高い。</p> <p>下流には町道や高倉地区の水源地があることから、山腹工を実施し、下流域の保全を図るとともに保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	山腹工0.27ha				
主な保全対象	町道、林道、水道施設				
総事業費	55,000千円(税込み60,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 灰沢地区 (長野県木曾郡上松町)



凡 例	
	事業評価区域

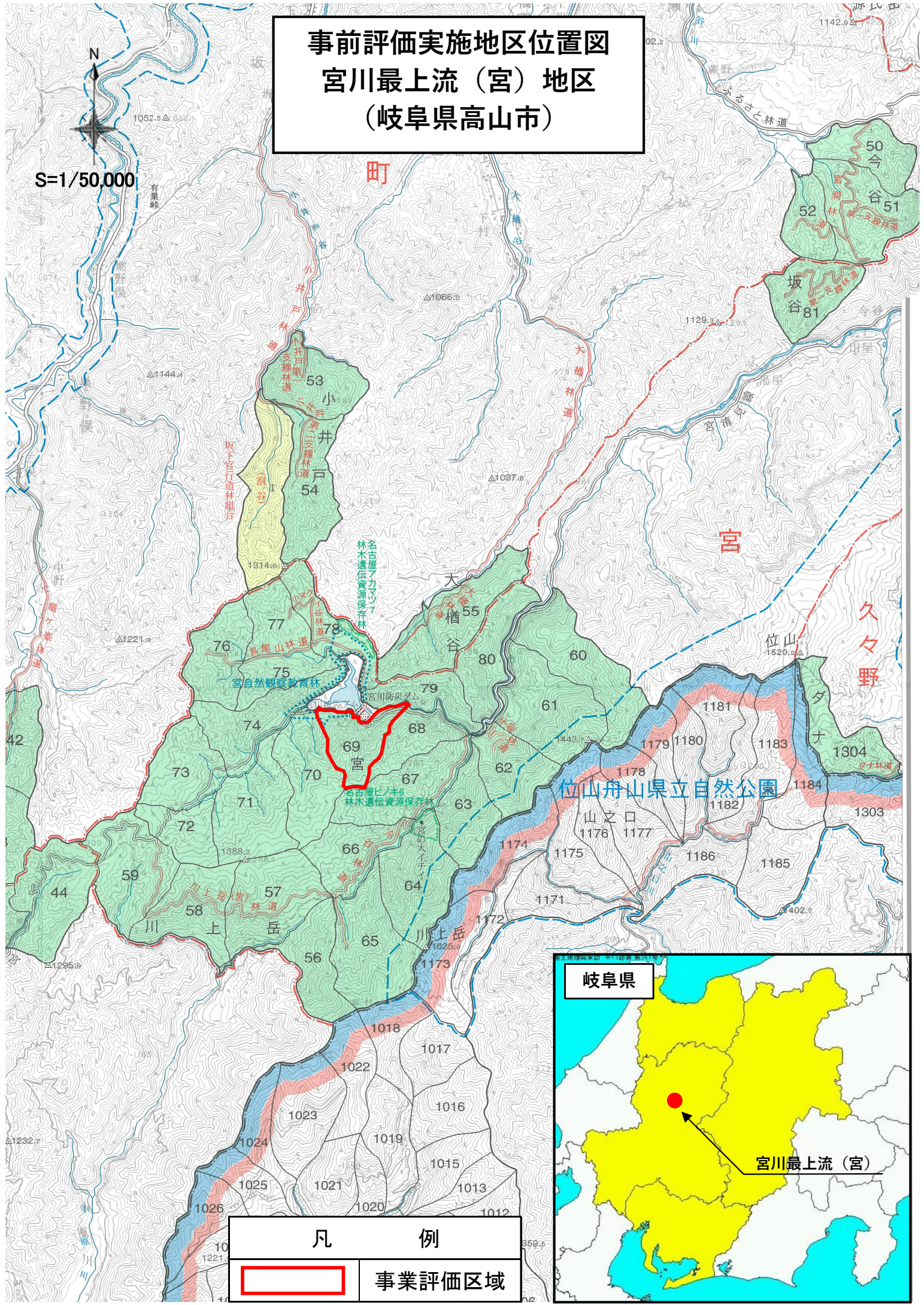
別紙様式9


地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	みやがわさいじょうりゅう(みや) 宮川最上流(宮) (岐阜県)
事業目的	<p>本地区は、岐阜県高山市の宮川最上流域に位置しており、事業計画地の直下には宮川防災ダムが、直上部には県道が通過している。地区内では、濃飛流紋岩からなる脆弱な地質により、溪岸侵食や山腹崩壊が進行している。 本事業では、治山ダムを中心とした溪間工及び必要な護岸工を整備するとともに、崩壊斜面の安定化を図る。 これにより、県道等の安全を確保するとともに、森林の維持・造成を促進し、流域全体の保全を図ることを目的とする。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容	溪間工1基(護岸工を含む)、山腹工0.03ha				
主な保全対象	県道				
総事業費	105,000千円(税込み115,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 宮川最上流（宮）地区 （岐阜県高山市）

S=1/50,000



凡 例	
	事業評価区域



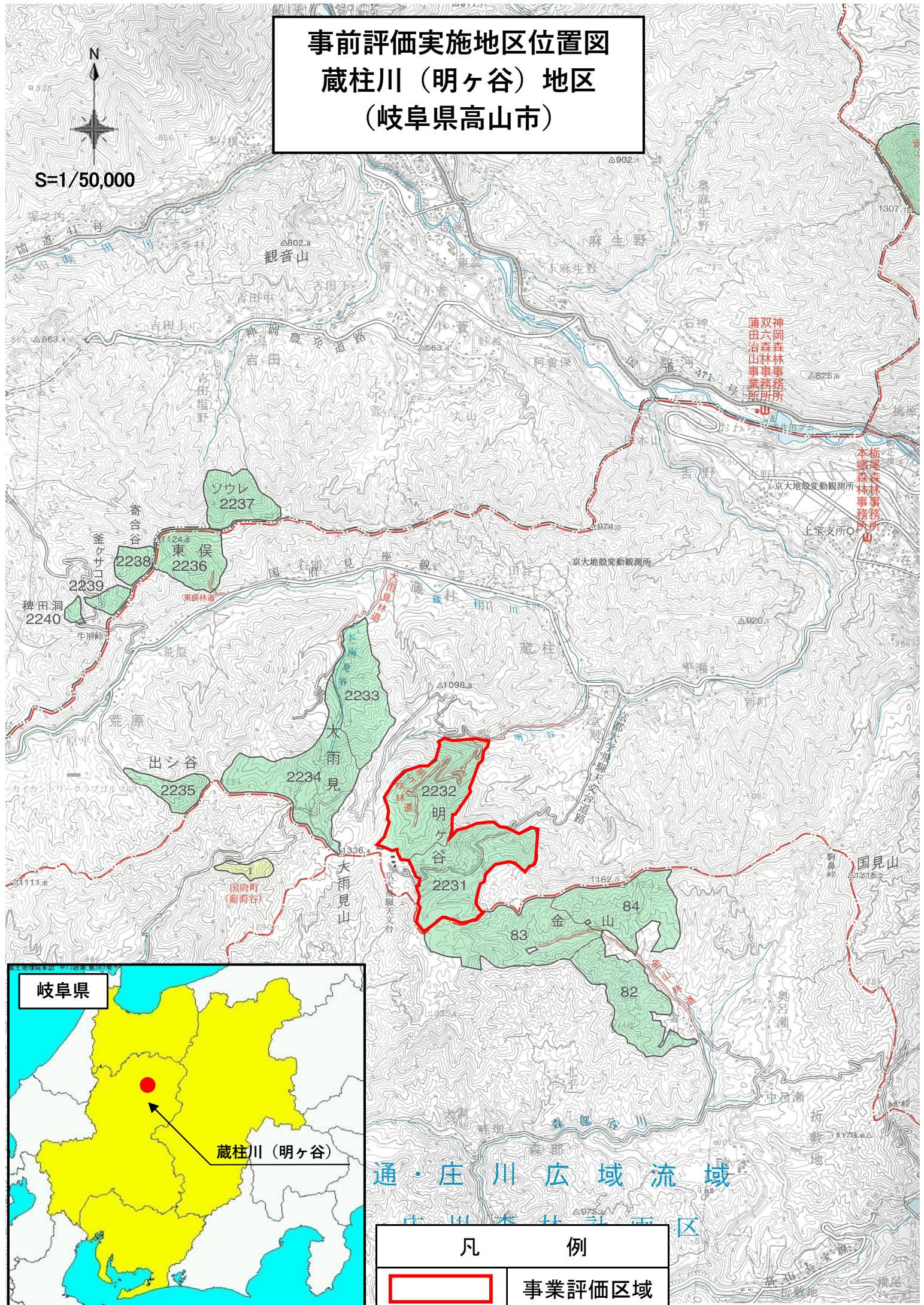
別紙様式9

地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和10年度	事業実施地区名 (都道府県名)	くらばしらがわ(あけがたに) 蔵柱川(明ヶ谷) (岐阜県)
事業目的	<p>当該地区は、岐阜県高山市の神通川源流域に位置し、山地災害危険地区に指定されている。地形は急峻で、溪流周辺には倒伏木、堆積木、溪畔域立木が存在することから、大雨時にはこれらが流木化し、土砂とともに下流へ流出するおそれがある。</p> <p>下流には蔵柱堂殿地区及び緊急輸送道路である県道76号が通過しており、流木の到達による道路機能の低下や地域住民の生活への影響が懸念される。</p> <p>このため、本事業では鋼製スリットダムを設置し、流木の流下抑制・捕捉を図ることで、下流域における土砂災害等の未然防止と地域の安全確保を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容	溪間工2基				
主な保全対象	人家、県道、市道、農道等				
総事業費	186,300千円(税込み204,930千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 蔵柱川（明ヶ谷）地区 （岐阜県高山市）

S=1/50,000



神岡森林事務所
双六治山事務所
浦田山事務所

折原森林事務所
本郷森林事務所

通・庄川広域流域

凡 例	
	事業評価区域



別紙様式9

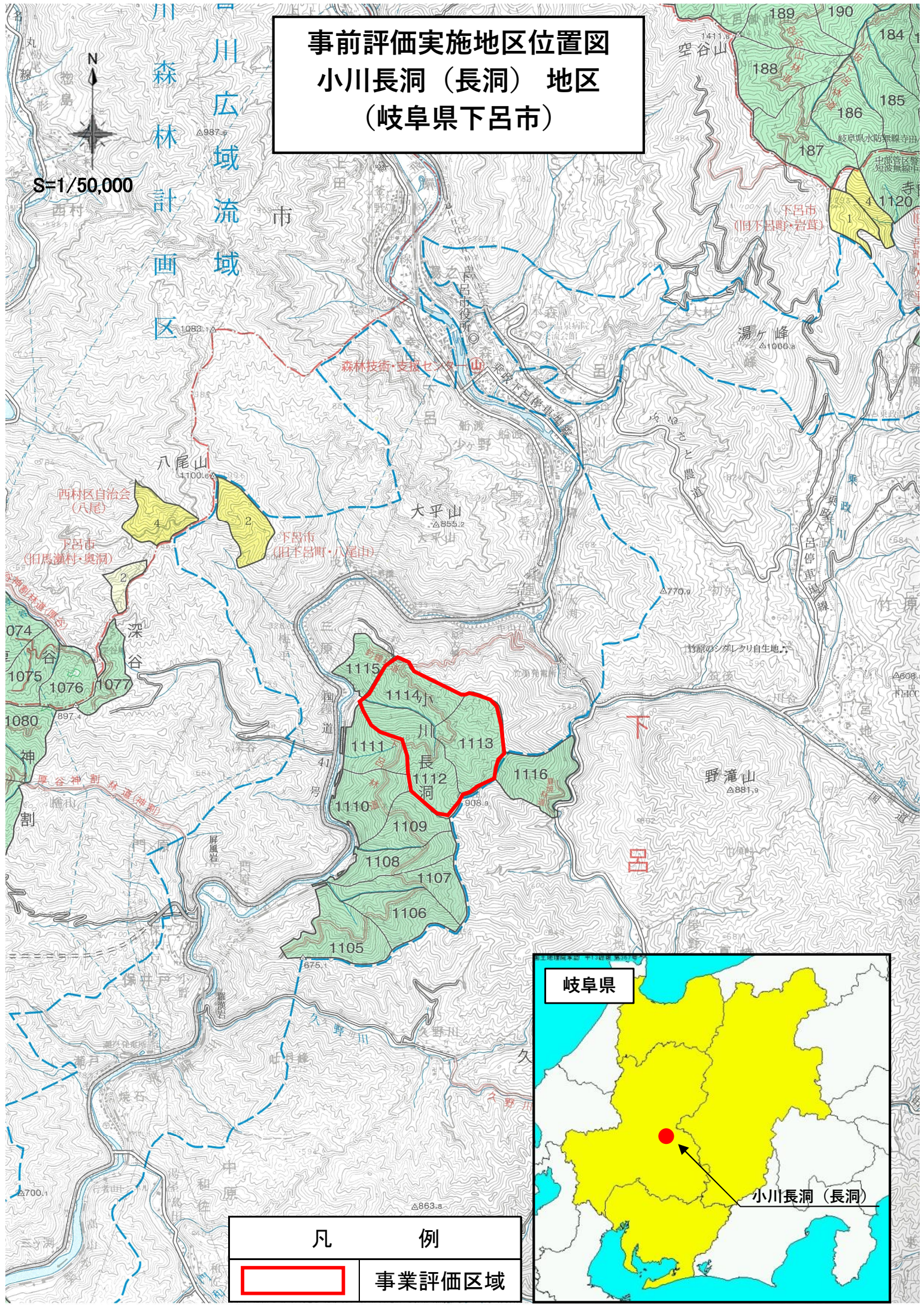
地区概要表


事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和12年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おがわながほら(ながほら) 小川長洞(長洞) (岐阜県)
事業目的	<p>当該地区は、岐阜県の東部に位置する下呂市に所在する。当該流域は急峻な地形であり、降雪や雪崩等により荒廃が進行している。地質は流紋岩類で、付近を通過する阿寺断層系の影響を受け脆弱となっている。</p> <p>平成30年の台風7号による土砂災害を契機に、溪流内には巨石を含む不安定土砂が堆積した。その後も豪雨等により土砂移動が継続しており、流出しやすい状況にある。</p> <p>下流にはJR高山線、県道41号線、林道等が位置しており、豪雨等に伴う土砂流出による被害が懸念される。このため、不安定土砂の流出抑止、山脚部の固定及び崩壊地の復旧を図る治山施設を整備し、下流域の保全と保安林機能の増進に寄与することを目的として本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 岐阜森林管理署
主な事業内容	溪間工4基、山腹工0.05ha				
主な保全対象	国道、林道、鉄道				
総事業費	188,300千円(税込み207,130千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 小川長洞（長洞）地区 （岐阜県下呂市）

S=1/50,000

川
森
林
計
画
区
川
広
域
流
域



凡 例	
	事業評価区域



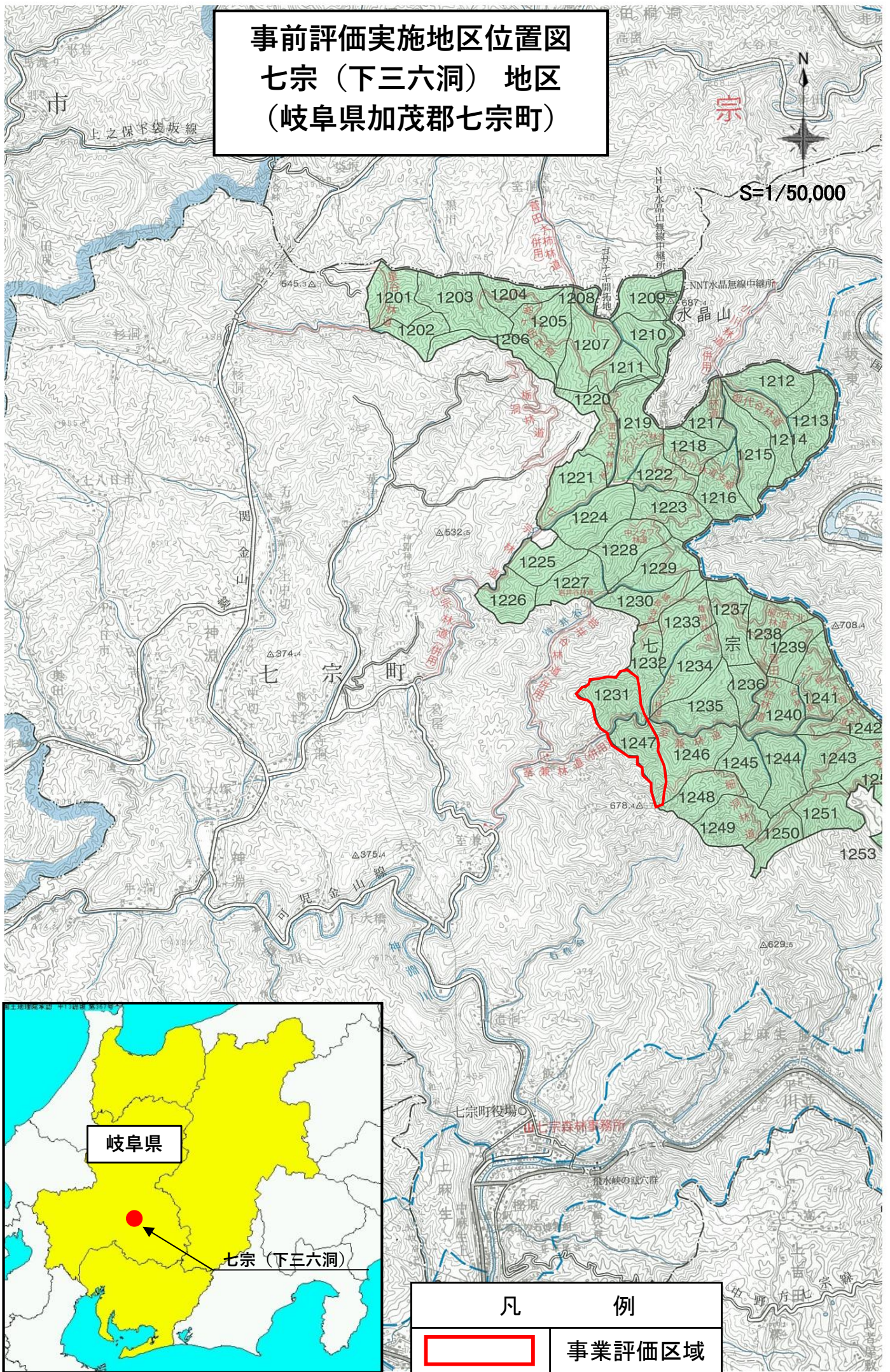
別紙様式9


地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ひちそう(しもさぶろくぼら) 七宗(下三六洞) (岐阜県)
事業目的	<p>当該地区は、岐阜県加茂郡七宗町東部に位置する地区であり、下流には集落や水道施設などの重要な施設が位置している。平成23年9月の台風15号に伴う豪雨により山腹崩壊が発生し、土砂が下流へ流出した。これを受け、平成26年度に溪間工(治山ダム)及び山腹工を実施したが、その後の豪雨等により土砂流出が再び発生し、直下を通る室兼林道の通行に支障を及ぼしている。</p> <p>現在、計画箇所は渓流では溪岸が侵食され、不安定な土砂が堆積している状況であり、新たな山腹崩壊や土砂流出の発生が懸念される。</p> <p>このため、不安定土砂の流出抑止を図り、下流域の保全と保安林機能の増進に寄与することを目的として、本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 岐阜森林管理署
主な事業内容	溪間工1基				
主な保全対象	人家、水道施設、林道				
総事業費	36,364千円(税込み 40,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区位置図 七宗（下三六洞）地区 （岐阜県加茂郡七宗町）

S=1/50,000



凡 例	
	事業評価区域

別紙様式9

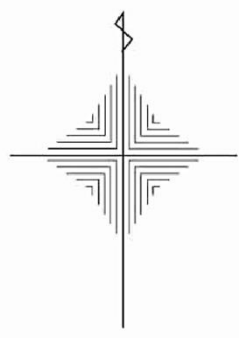
地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和8年度～令和12年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ながらがわ 長良川 (岐阜県)
事業目的	<p>当該地区は、岐阜県のほぼ中央に位置し、北部には両白山地の急峻な山地が連なり、南部は濃尾平野へと続く緩傾斜の地形となっている。また、本地区の国有林野は長良川流域の上流から下流にかけて広く点在し、水源涵養や山地災害防止の役割が大きく、国有林野の98%が保安林に指定されている。</p> <p>森林の現況は、森林面積のうち58%が人工林、42%が天然林であり、人工林の樹種構成（面積比）はヒノキが57%、スギが29%を占めている。人工林の林齢は41～75年生が72%と大半を占めている。これら人工林では過密状態が進行しており、そのまま放置すると表土の侵食や崩壊により土砂や倒木が流出し、水土保持機能が低下するおそれがある。</p> <p>このため、本数調整伐を実施し、水源涵養機能等の保安林が有する公益的機能の維持・増進を図ることを目的として、本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 岐阜森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 10.66ha				
主な保全対象	—				
総事業費	4,441千円(税込み4,885千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区 位置図 長良川 森林計画区



凡 例	
	事業実施区域



凡 例	
	国 有 林 野
	官 行 造 林 地
	県 界
	市 町 村 界
	森 林 管 理 署
	森 林 事 務 所
	治 山 事 業 所
文字	森 林 計 画 区 名
文字	国 有 林 名

別紙様式9

地区概要表

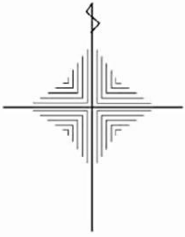
事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和8年度～令和11年度	事業実施地区名 (都道府県名)	いぬやま(おおひらがわ) 犬山(大平川) (愛知県)
事業目的	<p>当該地区は、愛知県犬山市北部の栗栖地域の山間部に位置し、西側で岐阜県各務原市、北側で岐阜県坂祝町、東側で岐阜県可児市の三市町村と接している。また、木曾川左岸の直上流に位置しており、下流には県道185号や名古屋市の管理する犬山第1取水口があるなど、流域保全上重要な地域である。</p> <p>地区内の大平林道上部の斜面には崩壊地が形成されており、降雨のたびに土石が流出し、林道上へ堆積する状況が続いている。また、溪流部には流動化しやすい流木や溪岸倒木が多く、近年頻発する局地的集中豪雨等により流出し、下流域に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、本事業では溪間工及び山腹工を実施し、流木被害及び落石等の発生を抑制することで、下流域の安全性の確保と保安林機能の強化を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	溪間工2基、山腹工0.25ha				
主な保全対象	県道、林道、上水道施設				
総事業費	165,600千円(税込み 182,160千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

別紙様式9

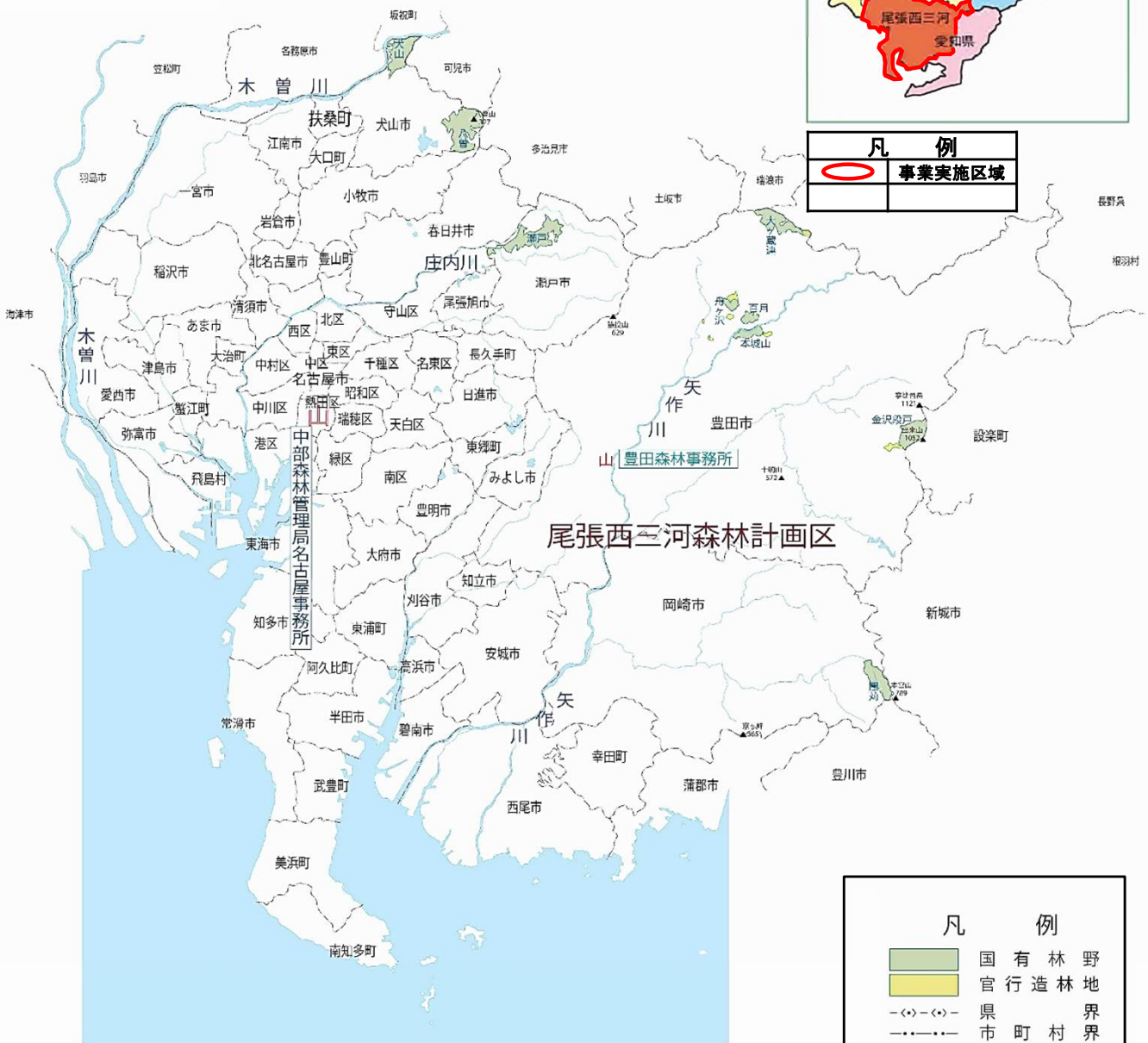
地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和8年度～令和12年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おわりにしみかわ 尾張西三河 (愛知県)
事業目的	<p>当該地区は、愛知県西部及び中部に位置し、矢作川・庄内川・木曾川の上流域にあたる。東部には三河高原のなだらかな山並みが広がり、北部から東部にかけて、愛岐・尾張東部丘陵が連なる。一方、西部から南部にかけては濃尾平野及び岡崎平野が広がっている。国有林野は比較的都市近郊にあり、住民にとって身近な森林となっているとともに、山地災害防止等の役割から、ほぼ全域が土砂流出防備保安林に指定されている。</p> <p>森林の現況は、森林面積のうち45%が人工林、55%が天然林であり、人工林の樹種構成（面積比）はヒノキが69%、スギが15%を占めている。人工林の林齢は56～65年生及び96～120年生が多く、全体の約7割を占めている。これら人工林では過密状態が進行しており、このまま放置すると表土の侵食や崩壊により土砂や倒木が流出し、水土保全機能が低下するおそれがある。</p> <p>このため、本数調整伐を実施し、水源涵養機能等の保安林が有する公益的機能の維持・増進を図ることを目的として、本事業を実施する。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	本数調整伐 98.72ha				
主な保全対象	—				
総事業費	35,454千円(税込み38,999千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区 位置図 尾張西三河 森林計画区



凡 例	
	事業実施区域



凡 例	
	国 有 林 野
	官 行 造 林 地
-(<-)-(<-)-	県 界
-.-.-.-	市 町 村 界
山	森 林 管 理 署
山	森 林 事 務 所
山	治 山 事 業 所
文字	森 林 計 画 区 名
文字	国 有 林 名